

志賀島市営渡船



きんいん1・きんいん2(同型船) 1
市HPより

存続へむけ 議会で提案



わたぬき
英彦 市議会議員
(東区)

市は志賀島航路の市営渡船事業について全廃を視野に見直そうとしています。日本共産党のわたぬき英彦市議（東区）は、地元の住民のみなさんから寄せられた意見をもとに、3月議会（第三分科会）で存続へむけて提案・質問を行いました。

綿貫 住民意見を無視して見直しを行なうことがないようにすべきだ。住民から「減便でなおさら乗客が減る」などの意見が出ている。利用者に話を聞くと「バスの本数が少なく高齢者には渡船は生活に欠かせない交通機関であり何とか利用者をふやして生活を守つて」との声が寄せられている。非常に重い意見だ。認識をうかがいたい。

福岡市 様々な意見をふまえ、現在検討している。できるだけ早い時期に地元で説明会をしたい。

綿貫 観光資源として志賀島地域のアピールをという意見もある。また、ダイヤの変更や自転車料金の見直しなど新年度具体的に検討を。

福岡市 説明会でそのような意見を多く受けており検討を進めている。

綿貫 新年度から船の小型化、運行体制の見直し、航路縮小をするのか。
福岡市 小型船舶はすでに発注し、建造中。見直しと縮小は実施時期は決定しておらず、新年度引き続き検討。

綿貫 真摯に検討してほしい。新年度の説明会の予定はあるのか。
大岳での説明会開催を求める意見も出ている。

福岡市 新年度の予定は未定。今後自治協と相談しながら決定したい。西戸崎とは別に大岳でも説明会を開きたい。

綿貫 高齢化が進み、近くの病院ではなく、中央区の病院などに市営渡船で通院する人も多い。話を聞くと、「バスでは時間がかかり、ノンステップバスもなかなか来ない。JRは香椎駅で階段などの上り下りがあり、市営渡船でないと病院にも行けない」と切々と訴えられた。利用者をふやすアイデアを持つている人もいるので、増客の観点からの説明会を開催すべきだ。

福岡市 今年度の説明会で出た意見は一つひとつ対策を考えたい。高齢者が多いという地域特性も検討する。できるだけ早い段階で地元に説明する機会を設けたい。

利用者ふやし交通手段まもれ

ごあんない 生活相談会

- 毎月第3木曜日 午後7時～
- 東区美和台 3-7-16 無料
- 三苦メゾンハイツ 101

地域・市政問題、サラ金、相続、離婚、生活保護など弁護士と綿貫市議が相談を受け付けます。詳細についてのお問い合わせは、電話 631-0037（党地区委員会）までお気軽に。



日本共産党
福岡市議団



日本共産党

わたぬき英彦市議が追及

高島市長は志賀島航路の市営渡船事業の見直し（オモテ面参照）など、市民犠牲の「行革」を押しつける一方で、破たんした人工島事業など、ムダな大型開発には湯水のように税金を投入。綿貫英彦市議は、こうしたムダづかいをやめよう議会で追及しました。

市民のくらし・福祉を切り捨てるな

綿貫英彦市議は、3月25日、市議会で反対討論に立ちました。

この中で、市長が新年度予算案で公立保育所の民営化、小学校給食

調理の民間委託などを強行し、さらに市立幼稚園の全廃計画にしがみつき、教育費も最低水準の6%台におさえられている事実を明らかにしました。

高島市政
新年度予算

市民犠牲の「行革」を押しつけながら…
破たんした人工島事業に税金投入
108億円

ムダな開発やめ
市民のくらしに回せ

消費税増税の転嫁中止、国保料引き下
げ、中学卒業まで医療費の無料化、エアコンの早期設置など市民のくらしに回すよ
う、共産党は3月議会でも提案しました。



ムダな開発には湯水のように

他方で、市長が破綻した人工島事業の推進に108億円を投じ、企業を呼び込む「企業立地交付金」に18億円をつけていることを指摘。クルーズ船の入港が増えていないなか、中央ふ頭クルーズ対応施設の建設に9億円、第二期展示場の検討のために6300万円の予算をあてるなど、ウォーター

フロント地区の大開発にふみこむ事業費を計上しています。また、目的を見失った五ヶ山ダム建設についても、前年度の倍にあたる46億円を計上しています。

綿貫市議は、こうした高島市長のムダづかいを厳しく批判しました。

12億円の税金使い雇用は5人!?

綿貫市議は、2月17日の議案質疑で、人工島に倉庫を建てる株上組に対し、市が6億7千万円も土地代をまけ、6億円近くを立地交付金として、計12億7千万円を投げ渡しながら、ふえる雇用はたった5人（うち正社員は2人）である事実を明らかにしました。

綿貫市議は「税収・雇用効果は

ない」「人工島事業の破たん救済の企業立地交付金を廃止すべきだ」と迫りました。

また、これまでの交付金を受け取って早々と撤退した企業からも返還を求めるよう提案しましたが、市長はいずれも拒否。破たんした事業の推進にしがみつきました。